

Gikai

第114号

2022年4月25日

発行

Kamifurano

かみふらの 議会だより

令和4年度執行方針

町長・教育長の政策にせまる！！

3月定例会 7名の一般質問

乗合タクシーどうする？など

令和4年度予算特別委員会

385の質疑で大議論！！

厚生文教常任委員会付託

**中学生までの
医療費無料化！！**

議会広報特別委員会

**議会だよりの
街頭調査実施報告**



今号の表紙写真

日の出公園スキー場初の

スノーパークイベントに携わった方々

**日の出公園から
オリンピックへ！！**

執行方針概要

財源確保は依然として厳しい状況にあり、自主財源の大きな伸びが見込めない中で、町立病院の改築など大きな公共投資も予定されており、活力あるまちづくりと自治体経営の安定化の両立を図っていかねばならない。

Q. 硬直化した財政構造の中、上富良野町の将来の展望は。



荒生議員

A. 町長 全収入の約4分の3が依存財源ということで、国の政策に左右される部分が非常に多いが、財政的な見通しと共によりしっかりと国に要望していきたい。

執行方針概要

農林業については農家戸数の減少や農業従事者の高齢化による労働力不足への対応、農業生産の維持、拡大につなげるため、スマート農業をはじめとする新技術の導入に向けた支援を行う。



米沢議員

Q. 基幹産業である農業を支えるための労働力の確保や支援制度は。

A. 町長 労働力の確保は非常に問題となっているが、機械化、スマート農業を取り入れて、農業団体や経済団体などと連携して取り組んでいく課題と認識している。

農業担い手

将来展望

政策にせまる！！

少子化対策

執行方針概要

地域再生事業の柱である小説「泥流地帯」の映画化に向け、町内でのロケ支援、映画撮影地の聖地化を目指した取り組みを進めていく。また、引き続き地域活性化起業人を採用し、映画「泥流地帯」の円滑な制作を図っていく。

Q. 泥流地帯の映画はいっできるのか。地域活性化起業人は映画が完成するまで毎年採用するのか。



元井議員

A. 町長 泥流地帯の映画化は我々の落ち度ではなく新型コロナウイルスの不可抗力。コロナが収まらないと見通しが立たないところで大変申し訳なく思っている。地域活性化起業人も映画ができるまでと考えているが、制度上3年間の採用となっている。

執行方針概要

子育て支援については、すべての児童と家族に対して、切れ目のない子育て支援サービスに関する情報提供を行い、安心して子育てができる環境づくりを進めていく。



小林議員

Q. 保険適用外であった特定不妊治療の保険適応が始まるが、子育て支援と同様に子づくり支援を行う考えは。

A. 町長 国においては特定不妊治療に対する保険適用が令和4年からスタートするが、町の補助については情報収集も含めて調査・研究をしていきたい。

当日、傍聴席にいた方の声を掲載しています。

私は防災対策・農林業支援・移住定住策に期待!!
女性

コロナ対策・防災対策・農林業支援に力を入れて!!
男性

注目は子どもの医療費無料化、「食」ブランド、自衛隊との共生!! 自衛隊へ移住定住をもっと進めてほしい
男性

特に農林業支援・商工業支援!! 町民の事を考え、住みよいまちづくりをお願いします。
男性

A. 町長 経済的な下支えも含めて、コロナ感染症対策は引き続き行う。病院は一大プロジェクトなので令和7年竣工オープンするまでしっかりと進めていく。
少子高齢化・人口減少の中でも経済を回して自立できるまちづくりが上富良野町の将来像と思っている。

Q. 就任2年目、特に力を入れている事業、取り組みは。
また、持続可能なまちのイメージは。



佐藤議員

「活力あるまちづくり、魅力あるまちづくり、持続可能なまちづくり」を念頭にそれぞれの事業実施においては緊急性や優先性などを十分考慮し、財源確保の状況を見極めながら予算編成を行った。

執行方針概要

ビジョン

令和4年度 町政・教育執行方針

今年の町長・教育長の

不登校問題

高齢者支援

A. 教育長 スクールカウンセラーの職員化や通級指導教室の開設など整備をしてきた。不登校の子ども達の居場所作りの設定や保護者の方々の情報交流の場も考えていかなければならない。



中瀬議員

Q. 保護者同士が気軽に相談し合える場の設定とはどのようなイメージで進めるのか。

不登校の児童生徒は増加傾向にある実態を踏まえ、臨床心理士を中心に教育相談体制の充実を図る。

執行方針概要

A. 町長 高齢者保健福祉計画や介護保険事業計画に基づき、地域包括ケアシステムの深化と社会福祉協議会や高齢者事業団などの連携を密にして町民の皆さんと一緒に進めていきたい。

Q. 高齢者支援について、健康寿命の延伸に繋がるような施策とは。



金子議員

高齢者支援については高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、地域包括支援センターを中心に関係機関・事業所と連携し、推進を図っていく。

執行方針概要

あなたの注目事業は？

新年度の注目事業はこれだ！

期待どおりの成果が見込めるかしっかり検証！！

それぞれの議員に、新年度の予算特別委員会で特に注目する3つの事業とポイントを聞きました。

JR 上富良野駅舎の改築は設計・施工など不透明な点が多く課題はあるが、駅舎の改築で寂しい駅前が少しでも明るくなり商工観光が盛り上がっていくことを期待する。

- ◆中学生までの医療費無料化
- ◆JR 上富良野駅舎ロケ活用整備
- ◆町立病院の改築

元井晴奈議員



町が所有する施設や街灯などの LED 化を早期に進め、電気料金の抑制、環境に配慮した町づくりを加速すべき。

- ◆飲料水供給施設管理
- ◆江幌分館整備
- ◆教員住宅改修

北條隆男議員



◆目新しさを感じられないジビエ料理。今年はどの様に進めるか。◆ロケセットが事業に上がっているが、脚本はできているのか。キャストは。◆認定後の町民参加と町民へのアピールの方法は。

- ◆地域活性化起業人
- ◆泥流地帯映画化事業
- ◆ジオパーク事業

高松克年議員



◆町の一般会計予算の 77 億円、病院改築 56 億円、中身の見直しは。◆映画作成は本当にやる気があるのか。コロナ禍でも他の映画は作成されている。◆高齢者の足の確保は本当に大丈夫か。

- ◆町立病院の改築
- ◆泥流地帯映画化事業
- ◆予約型乗合タクシー事業

中瀬 実議員



今年度から過疎の自治体と認定された。ソフト、ハードに有利な地方債の過疎債が発行できるが、持続的に可能な事業として対応できる予算編成かどうか。

- ◆自衛隊・基地対策
- ◆泥流地帯映画化事業
- ◆中小企業振興対策

金子益三議員



近々町立病院の改築、新こどもセンター整備が予定されている。多くの財政投資が必要になるが、将来の町の財政の見直しは。

- ◆ジオパーク事業
- ◆町立病院の改築
- ◆新こどもセンター整備事業

中澤良隆議員



令和4年度の主要事業

【総務費】地域活性化起業人負担 1,120 万円（拡充）/ 三重県津市との友好都市提携 25 周年に係る事業費 183 万円（新規）/ ジオパーク専門員 404 万円（新規）・拠点整備負担 536 万円（新規）/ JR 上富良野駅舎ロケセット等活用整備 2,000 万円（新規）/ 三浦綾子生誕百周年記念行事負担 100 万円（新規）/ 防災行政無線のデジタル化 3 億 2,542 万円（拡充）/ 【民生費】福祉バス更新 4,124 万円（新規）/ 保健福祉総合センターボイラー更新 900 万円（新規）/ 保育環境改善等事業補助 206 万円（新規）/ 新こどもセンター実施設計 3,659 万円（新規）

【衛生費】屈折検査機器購入 137 万円（新規）/ 旭野飲料水供給施設増圧ポンプ更新工事 1,380 万円（新規）

【農林業費】高温少雨等農業経営維持資金利子等補給費 24 万円（新規）/ 【商工費】中小企業融資資金貸付金 9,000 万円（拡充）/ 【土木費】道路側溝補修 300 万円（新規）/ 上富良野演習場航空測量等 5,909 万円（新規）/ 島津公園整備 200 万円（新規）/ 日の出公園噴水整備改修 120 万円・休憩舎外部改修 420 万円（新規）/ 宮町団地屋根、外壁改修工事 2,165 万円（新規）【教育費】上富良野高校振興対策 786 万円（新規）

※千円単位は四捨五入で表記

 米沢義英議員	◆発達支援センター ◆定住移住 ◆泥流地帯映画化事業 発達の遅れのある子どもの早期発見と早期支援のためにも正職員の確保を。
 荒生博一議員	◆町立病院の改築 ◆新こどもセンター整備事業 ◆泥流地帯映画化事業 令和7年6月開院予定の新病院建設に向け、実施計画が行われる中で、資材高騰の影響による価格転嫁により、事業費の増額や工期の延長にならないよう注視する必要がある。
 佐藤大輔議員	◆地域活性化起業人 ◆ふるさと応援モニター事業 ◆ラベンダーフェスタ コロナ禍だからこそ経済活性化、稼げるイベントスタイルの構築に期待。地域活性化起業人のノウハウを取り入れ、ふるさと納税寄付を最大限活用し「上富良野名物」をブラッシュアップできるか。
 今村辰義議員	◆十勝岳総合防災訓練 ◆新こどもセンター整備事業 ◆上下水道老朽管の整備 多くの事業において、最小の経費で最大の効果を上げるように、そしていかに住民の福祉の増進を図るか、住民の立場に立って判断するように常に心がけることが肝要であると思料します。
 小林啓太議員	◆ふるさと応援モニター事業 ◆日の出公園活用に係る事業 ◆新たな農業担い手育成支援事業 ◆ふるさと納税で集まったお金はどのように使われるのか。◆日の出公園を有効に活用していく考えはあるのか。◆農業の担い手不足という課題に町はどの様に取り組んでいくのか。
 小田島久尚議員	◆中学生までの医療費無料化 ◆JR 上富良野駅舎ロケ活用整備 ◆スキーリフト高校生以下無料化 ◆子ども医療費無料化が実施されることにより子育て世帯の支援が充実。◆駅舎の整備を実施することにより、今後の観光拠点になるか注目。◆冬場の健康づくりが課題。スキー場を利用する子どもが増えることに期待。
 岡本康裕議員	◆泥流地帯映画化事業 ◆ラベンダーフェスタ ◆中学生までの医療費無料化 コロナ禍で冷え切った町の経済をいかに刺激できるか、また、映画化の進捗や昨年好評だったラベンダーフェスタの一層の進化や認定されたジオパークの活動などや町長公約の中学生までの医療費無料化もしっかり審査したい。

※議長は特別委員会のメンバーではないので掲載はありません。

委員が質した 385 のこと

3日間に及ぶ新年度予算の質疑で委員から出た質問の数はなんと385回。初日の委員会は9時にスタートして19時45分までの長丁場。その白熱した委員会の質疑の一部をご紹介します。

泥流地帯映画化に向けて、 上富良野駅を 大正モダン風に改築!?

Q コロナ禍であっても制作されている映画はたくさんある。泥流地帯はいつ制作が始まるのか?

A なかなか大手の制作会社のようにはいかない。1年間ずれ込んだがR4年度にはスタートしたいと話合っている。

Q 上富良野駅舎を大正モダン風に改装する事業は、「泥流地帯映画化をすすめる会」への負担という形をとっているが、改装費は2千万円と高額である。なぜ町が直接経費としてやらないのか?

A 駅舎に関しては張りぼて的なものなので、通常の修繕、工事などはそぐわないと考え



大正モダン風駅舎のイメージ（中川町）

た。技術料や美術料に幅を持たせるには負担が良いと考えた。

Q 改装の業者選定にあたっては入札などは行うのか?

A デザインの見積合わせなどは行われるが、町が直接入札などを執行するものではない。進捗に関しては委員会への報告や行政報告に折り込んでいく。

Q 制作物は町の財産として今後の修繕なども町が行うのか?

A 現在、J Rと協議中だが、見栄えに関しては町が責任をもって管理する予定。

Q 本場にわざわざ改装する必要があるのか? 確かに現在の技術ではCGなどで再現できることもあるかもしれないが、映画公開後にロケツーリズムであったり、観光客の呼び込みや地域経済の活性化も期待するものである。

昨年好評だった ラベンダーフェスタ 今年はどうなるの!?

Q 今年のラベンダーフェスタの計画は?

A これから運営委員会で内容は検討されるが、ライトアップに関しては予算が大幅に増えている。ライトアップに付随したイベントも行いたいと考えている。

Q イベントは観光客誘致と町民の交流のどちらに軸を置いているのか?

A メインは観光客誘致。このイベントは全道からお客さんを迎える。ビアガーデンなど、町民向けのイベントも並行して検討していきたい。

Q ライトアップ設備の購入の考えは?

A 今後イベントを重ねていく中で、使い方も学んでいき、リースではなく購入すべきかどうかを検討したい。



町内外から多くの人が訪れた「ラベンダーフェスタ」

農業の担い手対策

- Q 新規就農に限らず、農業の担い手不足の課題に対して、移住政策と並行して就農者のマッチングを行っていく考えは？
- A 現在、運用を始めた移住促進のためのHPも活用して、移住したい人と働き手を求める農家のマッチングなども検討していく。

まちの声

町民交流のイベントを

まだまだコロナ渦は続くと思いますが、ソフトボール大会やミニバレー大会など、町民の交流するイベントは前向きに検討して開催してほしいです。



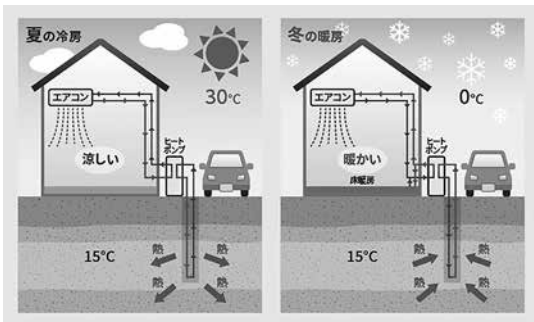
農業者
築館守さん 旭野在住

日の出公園管理

- Q 今年初めて日の出公園のスキー場で設置されたスノーパークに関して、早くも来年の設置も望む声も聞こえるが？
- A 運営者と協議して今年と変わらぬサポートをしていきたい。
- Q 新たにフィールドアスレチック等の遊具設置の考えは？
- A 場所も含めて現在検討している。

新病院建設に地中熱導入で
コスト大幅増だが
町の財政は大丈夫？！

- Q 病院の建設にあたって、再生可能エネルギーである地中熱を活用することで建設費も増加したが、修繕等、長期間の内にかかるコストも想定してあるのか？
- A 設備の更新、毎年かかるランニングコスト、管理する人件費など、様々なものを踏まえ40年というライフサイクルコストで見た中で最適と判断した。
- Q その地中熱によってもともと37億円であった建設費が56億円にまで上がったが、今後更なる投資が必要になるのか？
- A 今の世界情勢も見て、工事費や燃料費の高騰もあり、今後も事業費がかなり動いてく



環境省ホームページ「地中熱とは」より

まちの声

ボランティアに優しい環境整備を

ボランティア活動の際、施設利用申請書が未だに手書きなのでデジタル化・簡略化してほしいですね。また、スムーズな運営のために公共施設内に誰でも使えるパソコンがあると助かります。



ふまねっとサポーター
岸須美子さん

- Q 病院建設の基本設計の中ではR9年からは黒字となる計画だが？
- A 当然、一般会計からの繰り入れも見込んでの黒字ということで計画している。
- Q ラベンダーハイツ
- Q ラベンダーハイツ運営方針は前町長の「公設公営」を今後も引き継いでいくとの考えはR4年の予算策定にあたって変化はあったか？
- A これまでとおり、R4年度も「公設公営」でしっかりとニーズにこたえていきたい。

新子どもセンター建設： 働く人の確保は大丈夫？！



旧子どもセンターで遊ぶ子ども達

Q. 子どもセンターの人員の確保に関して、現状は？

A. ここ1、2年保育士の有資格者を募集していても応募がない。現在は保育の資格がなくとも補助員という形で採用している。

Q. 正職員での採用の考えは？

A. 現状は会計年度任用職員が年度の途中で入れ替わるなど、養育者の方に不安や心配をかけている実態は認識している。4月からは新しい施設に移るが、職員一丸となって環境を整えられるよう準備していきたい。職員の体制に関しては町の中でどうあるべきかきちつと協議していきたい。

不登校について

Q. いじめが原因で不登校になっているケースはあるのか？

A. いじめが原因で不登校になっているケースはない。

Q. 不登校の児童の人数は？

A. 中学校で20人程度、小学校は2、3名程度と認識している。

Q. 今後の対応は？

A. スクールカウンセラーの充実に加え、教育相談の体制の充実を検討していきたい。また今までは不登校の児童に対して登校させようという考えが主体であったがその考え方も変わってきており、ICTの環境なども整えることで、子どもたちが社会に出て自立できるよう環境を充実させることを目指して進めている。

いしずえ大学について

Q. 今年の入学生の確保については？

A. 各種スパー等にチラシを配布しているが今現在で1、2名と記憶している。ここ数年様々な事業ができていないが、高齢者の学びの場を多く提供できるように進めたいと考えている。

ふるさと応援モニターについて

Q. 新年度の予算組みの根拠は？

A. 寄付の目標が3億5千万円。そこから経費などを差し引いて1億7千900万円を見積もっている。

Q. 寄付額アップに向けた取り組みは？

A. 広告料を増やす、WEBやテレビなどの広告を増やす。

Q. (一般的にはふるさと納税という名称の方が主流だが) ふるさと応援モニターという事業の名称は変えるつもりはないのか？

A. 前町長の思い入れがありこの名称になっているが、名称は何であれ同じと考えているので変えるつもりはない。



ふるさと納税サイト「さとふる」の上富良野町の返礼品

まちの声

お祭りや人の集まれるイベントを

もう四季彩祭りはやらないと聞いて残念です。この2年間お祭りやビアガーデンなどのイベントがなくて寂しいので、ぜひコロナが収束したらまた町が盛り上がるようなイベントをやってほしいですね。



自衛隊員

小笠原匠之助くん／小笠原匠吾さん

自衛隊関係

Q 町と自衛隊の良好な関係づくりについて、どのようにしていく考えなのか？

A 現在、コロナ禍で宴会などは開催できていない状況ではあるが、大型の宴会場がなくなってしまったので、今後どのようにに懇親の場を設けることができるか検討していかなければならないと考えている。

Q 宴会以外にも町内会活動や文化活動、スポーツ活動など、様々な活動があると考えているが、住民同士が触れ合えるような企画をしていく考えは？

A 町も駐屯地も模索しており、できることからやってみようが、基本的にはコロナ感染が収まってから、今までのように町民と駐屯地の方が触れ合えるような機会を確保していきたい。

反対討論



米沢委員

コロナ禍や原油の高騰、増税で住民生活は大変で行政はその生活を支えるべき。一定の評価するポイントはあるが、駅舎整備の支出が不透明で疑義がある。また子育て支援の人員は正職員化すべきであると考えている。

賛成討論



荒生委員

新年度の予算から斎藤町長が新たに枠配分方式から一件審査方式での組み立てにしたことを評価。ジオパークや日の出公園の改修、公共施設の長寿命化、また泥流地帯映画化に向けても前向きな予算編成となっている。

審議の結果、新年度予算は賛成10、反対1で意見書を付して可決。泥流地帯映画化事業は本議会で付帯決議へ。

意見書

1. 定住移住ホームページについて

移住定住ポータルサイトの運用については、随時、最新情報への更新に努めるとともに、農業者の担い手確保など、より効果的な情報発信にも努められたい。

2. 泥流地帯映画化事業について

「泥流地帯」映画化をすすめる会と町の役割を明確にされたい。

「泥流地帯」映画化をすすめる会負担「JR上富良野駅舎ロケ等活用整備」の発注業務については、高額な事業及び行政負担のみであり、町の規則に準拠して取り進められたい。

3. 観光振興について

地域活性化起業人を十分活用し、新たなイベントの創出及び既存イベントの魅力向上を図り、観光振興に努められたい。

厚生文教常任委員会

『中学生までの医療費無料化』 について徹底審議！

厚生文教常任委員会付託案件審査

審査内容と経過

第1回定例会に提案された「上富良野町子ども医療費助成に関する条例の一部を改正する条例」は、3月2日付で厚生文教常任委員会に付託されたので、3月2日及び9日に委員会を開催し審査を行いました。

審査にあたっては対象児童生徒数、費用積算根拠、財源内訳、道内・上川管内及び近隣市町村の医療費助成などの実態把握に努めました。

さらに、対象を高校生まで拡充した場合についても検討しました。

委員会付託とは…議会での質疑のあと、より詳しい審査を委員会に委ねること

ひとくちメモ

昨年11月に開催された子育て世代との懇談会では多くの方から要望があった。

所得制限を設けているのは上川管内で上富良野町だけだ。

国や道の支出金に加え、過疎債を発行できるので財源については見通しが立った。

少子化対策、移住定住対策に繋がることも期待できる。

高校生までの拡充は、今後財政状況等を見極め、適切な時期に改めて議論すべき課題だ。



審査の結果

必要経費については国と道からの支出金に加え、過疎債の発行等で、一般財源からの拠出を極力抑えることが可能であることが確認出来ました。

また、以前から多くの町民が要望していた施策であり、少子化対応、移住定住対策などの観点からこの度の条例改正は妥当であると判断し、委員全員一致により原案のとおり可決すべきものと決定しました。

まちの声

立崎友希さん 江花在住
中1・小4・年長児の保護者



中学生までの医療費無料化は子育て中の私にとって大変な難しいですね。今後、高校生の医療費の負担も減ると更に助かりますし、難しいかもしれませんが町立病院に小児科が設置されると、とても安心なので是非検討してほしいですね。

条例改正

介護士、放課後児童支援員、看護師の処遇が改善へ

国の方針により、町の施設に勤める介護職員、放課後児童支援員、看護職員の処遇を改善するために、町の条例の一部を改正しました。この改正により、介護職員と放課後児童支援員は手当が月額9千円の増、町立病院や救急医療業務に従事する看護職員、介護医療院サービスに従事する介護職員の月額が4千円の増になりました。

ひとくちメモ

国から何か方針が示された時、その政策を実施するかどうかは自治体の判断に委ねられるケースも多くあります。その場合は自治体内でしっかり議論し、準拠する場合は町の法律である条例を改正する必要があります。

補正予算

「温泉施設利用促進事業」 事業費452万円

町民の保養、健康増進のために町内の温泉施設を利用してもらうことによって、コロナ禍で疲弊した上富良野の重要な観



光資源でもある温泉施設の経営を下支えする事業が可決されました。町内3施設で計6千200回分の無料入浴が実現しました。※現在はずでに終了しています。

町内3温泉施設の入浴料無料キャンペーンが賛成多数で可決



議会 Pickup

臨時会・3月定例会の概要

臨時会が1月26日、2月14日、3月定例会が3月2日から16日までの15日間の会期で開かれました。

一般質問には7名の議員が立ち、新病院建設、農業施策、ジオパーク、コロナ対策など15項目にわたって議論が交わされました。また議会からはロシアによるウクライナ侵攻に対する決議と、新年度予算に対する付帯決議、「コロナ禍での消費拡大対策の強化と水田活用交付金の見直しを求める意見書」が提出されました。補正予算、条例改正なども審議され、全て原案のとおり可決されました。

2つの決議

反戦を願う決議

上富良野町議会はロシア軍による攻撃やウクライナの主権侵害に強く抗議し、世界平和の実現に向け、ロシア軍を即時に完全かつ無条件で撤退するよう、国際法に基づき誠意を持った対応を強く求め、また、政府においては、邦人の確実な安全確保及び事態の解決に向けて万全を尽くしてもらうよう、決議しました。

予算の透明性を願う決議

予算委員会の中で審議された「泥流地帯映画化事業」の中の「JR上富良野駅舎ロケ等活用整備」の予算に対して、意見書とは別にさらに強い議会の意思をこめて、予算の執行にあたっては透明性の高い運用を望むという附帯決議を（留意事項を記すことで拘束力はない）新年度予算に対して行いました。

富良野広域連合議会

第1回定例会

令和4年第1回富良野広域連合議会定例会が2月9日に開催され、連合長から行政執行方針が述べられたほか、補正予算案、新年度予算案、条例等の改正が原案のとおり可決されました。

令和4年度一般会計予算は、歳入歳出総額をそれぞれ24億9千461万3千円（前年度比2億2千848万2千円増）となりました。

3月定例会、第1・2回臨時会 審議議案と議員の賛否

上程議案・結果（賛成：○ 反対：× 欠：欠席 除：除斥）		結	元井晴奈	北條隆男	高松克年	中瀬実	金子益三	中澤良隆	米沢義英	荒生博一	佐藤大輔	今村辰義	小林啓太	小田島久尚	岡本康裕	村上和子
【可決】…原案可決、承認可決、同意可決																
【否決】…原案否決																
【付託】…各委員会への付託																
第1回定例会（令和4年3月2日～17日）																
予算特別委員会	令和4年度上富良野町一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	欠	※議長は議事進行を行うため賛否表明はしません。
	上富良野町公共施設整備基金の一部支消について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	
	十勝岳と共生するまちづくり応援基金の一部支消について	可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	欠	
	令和4年度上富良野町国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	
	令和4年度上富良野町後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	
	令和4年度上富良野町介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	
	令和4年度上富良野町ラベンダー・ハイツ事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	
	令和4年度上富良野町簡易水道事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	
	令和4年度上富良野町公共下水道事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	
	令和4年度上富良野町水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	
	令和4年度上富良野町病院事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	
	令和3年度上富良野町一般会計補正予算（第15号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
	令和3年度上富良野町介護保険特別会計補正予算（第4号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
	令和3年度上富良野町ラベンダー・ハイツ事業特別会計補正予算（第5号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
	令和3年度上富良野町簡易水道事業特別会計補正予算（第4号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
	令和3年度上富良野町公共下水道事業特別会計補正予算（第4号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
	令和3年度上富良野町水道事業会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
	上富良野町農業振興資金融資条例を廃止する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
	上富良野町個人情報保護条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
	上富良野町子どもセンター条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
	上富良野町子ども医療費助成に関する条例の一部を改正する条例	付託	厚生文教常任委員会付託													
	上富良野町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
	上富良野町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
	上富良野町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	欠	○
	上川町村等公平委員会共同設置規約変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
	固定資産評価審査委員会委員の選任について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
	固定資産評価審査委員会委員の選任について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
	固定資産評価審査委員会委員の選任について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
	教育委員会教育長の任命について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
	専決処分の承認を求めることについて （令和3年度上富良野町一般会計補正予算（第14号））	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
	北海道公設光ファイバ整備推進協議会高度無線環境整備工事請負契約の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	欠	○
	令和3年度上富良野町一般会計補正予算（第16号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
	令和3年度上富良野町ラベンダー・ハイツ事業特別会計補正予算（第6号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
	令和3年度上富良野町病院事業会計補正予算（第4号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
	上富良野町職員の給与に関する条例及び上富良野町立病院諸手当支給条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
	令和4年第1回定例会付託 議案第19号 上富良野町子ども医療費助成に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
	予算特別委員会付託	可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	欠	○
	町長の専決事項の指定について （上富良野町税条例の一部を改正する条例）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
	町長の専決事項の指定について （上富良野町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
	コロナ禍での消費拡大対策の強化と水田活用交付金の見直しを求める意見について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
	議案第1号 令和4年度上富良野町一般会計予算に対する附帯決議について	可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	欠	○
	ロシアによるウクライナ侵攻に対する決議について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○

※議長は議事進行を行うため賛否表明はしません。賛否同数の場合のみ「議長採決」として表明します。

上程議案・結果	賛成：○	反対：×	欠：欠席	除：除斥	結	元井晴奈	北條隆男	高松克年	中瀬実	金子益三	中澤良隆	米沢義英	荒生博一	佐藤大輔	今村辰義	小林啓太	小田島久尚	岡本康裕	村上和子
【可決】…原案可決、承認可決																			
【否決】…原案否決																			
【付託】…各委員会への付託																			
第1回臨時会（令和4年1月26日）																			
専決処分の承認を求めることについて（令和3年度上富良野町一般会計補正予算（第11号））	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○
令和3年度上富良野町一般会計補正予算（第12号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○
第2回臨時会（令和4年2月14日）																			
令和3年度上富良野町一般会計補正予算（第13号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
南部地区土砂流出対策工事（ベベルイ川）（R3国債）請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※右記同文

「議会だより読んでいますか？」

議会だよりの街頭調査を行いました。

2月14日と15日の両日、議会広報特別委員会のメンバーはこのシンプルな答えを聞くためにふじスーパーの前で、町民の方々を対象に聞き取りを行いました。手には大幅なりニューアルを行った前号の議会だより。期待と不安の中、多くの町民の方から直接生の声を聞くことができました。お忙しい中ご協力いただいた皆様ありがとうございました。

そしてその聞き取りから見えてきた議会だよりの課題とは・・・？

読んではいるが…

概ね40代以降の方は読んでいるという回答が多かったが、残念ながら30代以下の方はあまり関心がなさそうな雰囲気が見て取れた。また読んでいると答えた方でも、町広報誌と勘違いしている方も多い印象で、違いを差別化できていないように感じた。読者の関心が高かったのは一般質問のページで、他には自分に関係がある話題に目が行きやすい実態であった。記事が一方通行にならない様、「伝えたい情報」と「知りたい情報」のバランスを十分考慮していく必要性を再確認した。



新旧議会だより

どっちがいい？

読み慣れている層には旧表紙のデザインが好まれ、普段読んでいない層からは新しいデザインの方が読んでみたくなるという回答が多かった。

また、内容に関してはリニューアルした号の方が読みやすくなったという声が多数を占め、特に用語解説がわかりやすいなどといった一定の評価をいただいた。表紙に関しては新旧好みが見え分けていたが、新たな読者層を獲得していくためにも新デザインを継続していく方向となった。

街頭調査を終えて

議会だよりを話題に町民の方々とお話しする機会がない中で、とても貴重な意見を聞くことができました。議会広報特別委員会は一人でも多くの町民の皆様に議会だよりを通じて、議会に関心を持ってもらえるよう、紙面のリニューアルに取り組んでいます。行政用語解説の「ひとくちメモ」や、議員個々の思いを表現する「つぶやき」など、わかりやすさにも注力しています。今後もより良い議会だよりとなるよう進化を続けていきたいと思えます。ぜひご意見等お聞かせください。

街頭アンケート結果

読んでる・・・85人
読んでない・・・62人
無回答・・・4人

新デザインが良い・・・36人
旧デザインが良い・・・32人
どちらでもよい・・・3人

上富良野のここが聞きたい!!

7名の議員が町政を問う

一般質問とは、年4回の定例会において議員が住民の声や自身の考えなどにより、町政全般にわたって執行者の考えをたずねるものです。

議会だよりではスペースの都合上、質問と答弁を要約して掲載しています。

詳細は後日、行政ホームページに会議録を掲載します。

議場では臨場感のあるやり取りを傍聴することができます。ぜひ、議場へお越しください。



荒生 博一 議員

- ① 高齢者の生きがいづくりについて
- ② ふるさと納税について



元井 晴奈 議員

- ① コロナ禍での新病院建設に向けた病院内での取り組みについて
- ② 患者中心の施設整備の実現に向けての取り組みについて



中澤 良隆 議員

- ① 将来を展望した移動手段の確保について



佐藤 大輔 議員

- ① 持続可能（サステナブル）なまちづくりについて



米沢 義英 議員

- ① 水田活用の直接支払い交付金について
- ② 保育所等のコロナ感染支援について
- ③ コロナ禍における支援策について
- ④ 病院に小児科の設置について
- ⑤ 学校給食の無償化について
- ⑥ パートナーシップ制度について



中瀬 実 議員

- ① 上富良野町の今後の農業施策展開は

ひとくち
メモ

一般質問のページは質問議員本人により編集されています。



高松 克年 議員

- ① 十勝岳ジオパーク認定後の計画は
- ② 水田活用直接支払制度変更による影響について

病院

新町立病院の懇談会・説明会を

町長－懇談の場の設定は想定していない

つぶやき…

町の一大事業である新町立病院建設については、町民の関心が高く、建設費用や診療科目などたくさんある…



元井 晴奈 議員

元井議員 町立病院職員はワクチン接種や発熱外来等コロナ関連業務が増えているが、病院建設に向けた協議はできたのか。

齊藤町長 基本設計の委託業者とともに綿密なヒアリングを実施し、主任者会議や院内説明会等も開催し現場職員とコンセンサスは十分とれた。

元井議員 町（発注者）の意向が反映された基本設計となっているのか。

齊藤町長 現場の意見を十分に聞いてそれを反映させた計画で、自信を持って示せる基本設計となっている。

元井議員 病院運営審議会での病院建設の協議は、コロナ禍のため書面での開催で、質疑・意見なし

となっていたが、協議は適切に行われたのか。

齊藤町長 病院運営審議会は令和3年度に2回開催し、1回目は書面会議、2回目は基本設計について内容等説明し、意見がなくても十分審議されていると認識している。

元井議員 令和2年の病院改築基本構想まちづくりトークは前町長が行ったもので、齊藤町長は新町立病院に対する町民の意見・要望はどのように聴取したのか。

齊藤町長 前町長の時に行われたまちづくりトーク等の資料に目を通し、町広報とホームページに掲載し、パブリックコメントの結果、多くの意見が寄せられた。また、直接町民の皆様から話を聞いた、審議会の声を十分参酌している。



新町立病院完成イメージ

元井議員 パブリックコメント3名が多くの意見と認識しているのか。

齊藤町長 人数は3名だが、17件パブリックコメントが寄せられ、多くの意見かと思っている。

元井議員 新病院の病室について、一般病棟の大部分が大部屋で令和の時代に大部屋を望む方はい

るか。患者ニーズを考慮しているのか。

北川病院事務長 1人部屋は寂しいと大部屋を望む方もいて、様々なニーズがある中で、一般病棟の個室8部屋、うち2部屋は陰圧部屋で残り6部屋は病床構成で十分患者ニーズに応えられると認識している。

元井議員 町民から信頼される病院づくりには懇談会、説明会が必要であると思うが。

齊藤町長 これまで町広報とホームページに掲載し、住民の皆様からの意見聴取・周知等については十分図られていると認識しており、改めて住民の皆様との懇談の場の設定は想定していないが、双方方向の説明や情報発信の場はつくるように努めていきたい。

ひとくちメモ

病院運営審議会とは…町立病院の運営に関して町長の諮問に応じ、必要な事項を審議したり意見を聞くために設置され、学識経験者を有する5名で構成されている。

住まい
交通

住まいと足の確保が喫緊の課題では

町長－継続的な調査研究を進めていく

佐藤議員 年齢を重ねても安心して住み続けられる町づくりには、住まいと足の確保が欠かせない。住み替え施策に関して進捗状況を伺う。

斉藤町長 住民からの相談がなく具体的な取り組みにはいたっていない。行政・住民・民間事業者等が協働で進めていく必要があり、専門家の協力も得ながら検討していく。

佐藤議員 美瑛町では空き家のデータベース化に取り組んでいるが、

斉藤町長 データベース化は重要と捉えている。

佐藤議員 移住定住ホームページを最大限活用できるよう、民間事業者と手を結び、データベースを活かす取り組みも同時

つぶやき…
相続された空き家は町にとっても大切な資産。住まいのサイクルシステムの構築が急がれる…



乗合タクシーの運行表を確認するオペレーター



佐藤 大輔 議員

に進めるべきでは。

斉藤町長 特に重要なパートナーとなり得る宅建業者に加え、金融機関等との協働も視野に入れながら調査研究を進めた

佐藤議員 現状、空き家

斉藤町長 行政は随時相

については明確な相談先がない。不動産所有者に對しての情報提供、不動産の活用、または適切に処分するノウハウの助言など、相談窓口設置についての考えは。

佐藤議員 理想的な空き家を見つけても所有者の承諾が得られないケースが多い。この悪循環を止めるためには、所有者の決断が必要で、行政にはその決断を後押しする責任が生まれ始めている。

今、本気の空き家対策に取り組む考えはあるか。

斉藤町長 登記情報と現住所が一致しないなど個人情報取り扱いが難しいが、移住定住にも関わる不動産の有効活用に向け、まずは他の市町村を参考にしたデータベース化が入口である。

佐藤議員 足の確保策に

ついてだが、予約型乗合タクシー事業を支えている町内タクシー事業者の声に耳を傾け、もっと寄り添うべきでは。

斉藤町長 いずれは自動運転など技術が発達するかもしれないが、今は2つのタクシー事業者に依存する選択肢しかない。関係を密にし情報交換に努めたい。

佐藤議員 今後、より登録・利用を呼びかけるのであれば、ドライバー人材の確保は行政も共に背負うべき課題だと思うが。

斉藤町長 このままでは将来的に不足することは認識している。免許取得費用の補助など、対策の必要性は感じているので調査研究を進める。

ひとくち
メモ

データベースとは…情報を1つの場所に集積したもの。単に集積するだけではなく、データを抽出・編集・共有しやすくすることこそデータベースの役割である。

農業

今後の農業施策展開は

町長－第8次振興計画を見直す予定

つぶやき…

日本は先進国の中で最低の食糧自給率。自国で補う努力と政策が必要。食糧危機になったら、日本に食糧は売ってくれません。



中瀬 実 議員

中瀬議員 重点施策、主要事業の中で令和5年を待たずに実践が難しいと思われる事業の見直しは6つの振興計画、6つの実践プランのすべてを見直しする考えなのか。

齊藤町長 プラン策定後、農業情勢は変化していることから、中間年である令和3年度までの検証を行い、令和4年度、令和5年度の計画については農業振興審議会に一部見直しを提案する準備を執り進めている。

中瀬議員 例えば堆肥コントラクター事業、検討・研究を平成28年から始め、令和5年に実施の計画でありながら、それなのに見直しである。研究・検討した過程の中で

中瀬議員 例えば堆肥コントラクター事業、検討・研究を平成28年から始め、令和5年に実施の計画でありながら、それなのに見直しである。研究・検討した過程の中で

中瀬議員 例えば堆肥コントラクター事業、検討・研究を平成28年から始め、令和5年に実施の計画でありながら、それなのに見直しである。研究・検討した過程の中で

中瀬議員 例えば堆肥コントラクター事業、検討・研究を平成28年から始め、令和5年に実施の計画でありながら、それなのに見直しである。研究・検討した過程の中で

中瀬議員 例えば堆肥コントラクター事業、検討・研究を平成28年から始め、令和5年に実施の計画でありながら、それなのに見直しである。研究・検討した過程の中で

中瀬議員 例えば堆肥コントラクター事業、検討・研究を平成28年から始め、令和5年に実施の計画でありながら、それなのに見直しである。研究・検討した過程の中で

中瀬議員 例えば堆肥コントラクター事業、検討・研究を平成28年から始め、令和5年に実施の計画でありながら、それなのに見直しである。研究・検討した過程の中で

中瀬議員 例えば堆肥コントラクター事業、検討・研究を平成28年から始め、令和5年に実施の計画でありながら、それなのに見直しである。研究・検討した過程の中で

中瀬議員 例えば堆肥コントラクター事業、検討・研究を平成28年から始め、令和5年に実施の計画でありながら、それなのに見直しである。研究・検討した過程の中で



春一番作業、豊作期待こめて

堆肥コントラクター事業は、実現可能な状態になっているのか。

大谷農業振興課長 この堆肥コントラクター事業は、防衛省補助事業による計画で検討してきたところであるが、地域酪農家皆さんの意見、JA

中瀬議員 町の将来、町の基幹産業を守るために

中瀬議員 町の将来、町の基幹産業を守るために

中瀬議員 町の将来、町の基幹産業を守るために

中瀬議員 町の将来、町の基幹産業を守るために

中瀬議員 町の将来、町の基幹産業を守るために

中瀬議員 町の将来、町の基幹産業を守るために

中瀬議員 町の将来、町の基幹産業を守るために

中瀬議員 町の将来、町の基幹産業を守るために

中瀬議員 町の将来、町の基幹産業を守るために

中瀬議員 町の将来、町の基幹産業を守るために

中瀬議員 町の将来、町の基幹産業を守るために

中瀬議員 町の将来、町の基幹産業を守るために

中瀬議員 町の将来、町の基幹産業を守るために

等の意見も聞いたところ、堆肥コントラクター及びTMR事業については、その必要性を感じる方が少ないということから、現時点では実施にはいけない段階である。

中瀬議員 町の将来、町の基幹産業を守るために

中瀬議員 町の将来、町の基幹産業を守るために

中瀬議員 町の将来、町の基幹産業を守るために

中瀬議員 町の将来、町の基幹産業を守るために

中瀬議員 町の将来、町の基幹産業を守るために

中瀬議員 町の将来、町の基幹産業を守るために

中瀬議員 町の将来、町の基幹産業を守るために

中瀬議員 町の将来、町の基幹産業を守るために

中瀬議員 町の将来、町の基幹産業を守るために

中瀬議員 町の将来、町の基幹産業を守るために

中瀬議員 町の将来、町の基幹産業を守るために

中瀬議員 町の将来、町の基幹産業を守るために

中瀬議員 町の将来、町の基幹産業を守るために

中瀬議員 町の将来、町の基幹産業を守るために

中瀬議員 町の将来、町の基幹産業を守るために

中瀬議員 町の将来、町の基幹産業を守るために

中瀬議員 町の将来、町の基幹産業を守るために

土づくりが一番大事なことだと思う。強力に進めるべきであるといった助言等々はこれからもしていくつもりはあるか。

齊藤町長 農業振興審議会の方へ答申を求めている。その中で堆肥コントラクター事業がどうかの議論はあるかと思うが、併せて審議会へ諮問をお願いしている。

中瀬議員 地力造成のため、堆肥の購入代、緑肥の種子購入代の助成はできないか。

齊藤町長 堆肥、緑肥の種子についての助成は今のところ考えていない。

中瀬議員 農地の流動化、農地取得に対して、助成策は今後、郡部の農地の中には条件不利地、いわゆる中山間直接支払制度でお世話になっている農地が結構ある。優良農地、条件の良い土地は売買が成立するが、条件の悪いところは買ってくれない、売れない、それが今後耕作放棄地になることが想定される。その様な農地を頑張って買ってくれる、そのことにより集積が計られる場合、助成策は考えられないか。

齊藤町長 将来、状況が変わり耕作放棄地が出てくるような場合、農地の賃貸に助成を出している町村があることは認識しており、その時は何らかの方策は検討しなければならぬ。

中瀬議員 農地の流動化、農地取得に対して、助成策は今後、郡部の農地の中には条件不利地、いわゆる中山間直接支払制度でお世話になっている農地が結構ある。優良農地、条件の良い土地は売買が成立するが、条件の悪いところは買ってくれない、売れない、それが今後耕作放棄地になることが想定される。その様な農地を頑張って買ってくれる、そのことにより集積が計られる場合、助成策は考えられないか。

齊藤町長 将来、状況が変わり耕作放棄地が出てくるような場合、農地の賃貸に助成を出している町村があることは認識しており、その時は何らかの方策は検討しなければならぬ。

中瀬議員 農地の流動化、農地取得に対して、助成策は今後、郡部の農地の中には条件不利地、いわゆる中山間直接支払制度でお世話になっている農地が結構ある。優良農地、条件の良い土地は売買が成立するが、条件の悪いところは買ってくれない、売れない、それが今後耕作放棄地になることが想定される。その様な農地を頑張って買ってくれる、そのことにより集積が計られる場合、助成策は考えられないか。

齊藤町長 将来、状況が変わり耕作放棄地が出てくるような場合、農地の賃貸に助成を出している町村があることは認識しており、その時は何らかの方策は検討しなければならぬ。

中瀬議員 農地の流動化、農地取得に対して、助成策は今後、郡部の農地の中には条件不利地、いわゆる中山間直接支払制度でお世話になっている農地が結構ある。優良農地、条件の良い土地は売買が成立するが、条件の悪いところは買ってくれない、売れない、それが今後耕作放棄地になることが想定される。その様な農地を頑張って買ってくれる、そのことにより集積が計られる場合、助成策は考えられないか。

齊藤町長 将来、状況が変わり耕作放棄地が出てくるような場合、農地の賃貸に助成を出している町村があることは認識しており、その時は何らかの方策は検討しなければならぬ。

中瀬議員 農地の流動化、農地取得に対して、助成策は今後、郡部の農地の中には条件不利地、いわゆる中山間直接支払制度でお世話になっている農地が結構ある。優良農地、条件の良い土地は売買が成立するが、条件の悪いところは買ってくれない、売れない、それが今後耕作放棄地になることが想定される。その様な農地を頑張って買ってくれる、そのことにより集積が計られる場合、助成策は考えられないか。

齊藤町長 将来、状況が変わり耕作放棄地が出てくるような場合、農地の賃貸に助成を出している町村があることは認識しており、その時は何らかの方策は検討しなければならぬ。

中瀬議員 農地の流動化、農地取得に対して、助成策は今後、郡部の農地の中には条件不利地、いわゆる中山間直接支払制度でお世話になっている農地が結構ある。優良農地、条件の良い土地は売買が成立するが、条件の悪いところは買ってくれない、売れない、それが今後耕作放棄地になることが想定される。その様な農地を頑張って買ってくれる、そのことにより集積が計られる場合、助成策は考えられないか。

齊藤町長 将来、状況が変わり耕作放棄地が出てくるような場合、農地の賃貸に助成を出している町村があることは認識しており、その時は何らかの方策は検討しなければならぬ。

中瀬議員 農地の流動化、農地取得に対して、助成策は今後、郡部の農地の中には条件不利地、いわゆる中山間直接支払制度でお世話になっている農地が結構ある。優良農地、条件の良い土地は売買が成立するが、条件の悪いところは買ってくれない、売れない、それが今後耕作放棄地になることが想定される。その様な農地を頑張って買ってくれる、そのことにより集積が計られる場合、助成策は考えられないか。

齊藤町長 将来、状況が変わり耕作放棄地が出てくるような場合、農地の賃貸に助成を出している町村があることは認識しており、その時は何らかの方策は検討しなければならぬ。

中瀬議員 農地の流動化、農地取得に対して、助成策は今後、郡部の農地の中には条件不利地、いわゆる中山間直接支払制度でお世話になっている農地が結構ある。優良農地、条件の良い土地は売買が成立するが、条件の悪いところは買ってくれない、売れない、それが今後耕作放棄地になることが想定される。その様な農地を頑張って買ってくれる、そのことにより集積が計られる場合、助成策は考えられないか。

齊藤町長 将来、状況が変わり耕作放棄地が出てくるような場合、農地の賃貸に助成を出している町村があることは認識しており、その時は何らかの方策は検討しなければならぬ。

中瀬議員 農地の流動化、農地取得に対して、助成策は今後、郡部の農地の中には条件不利地、いわゆる中山間直接支払制度でお世話になっている農地が結構ある。優良農地、条件の良い土地は売買が成立するが、条件の悪いところは買ってくれない、売れない、それが今後耕作放棄地になることが想定される。その様な農地を頑張って買ってくれる、そのことにより集積が計られる場合、助成策は考えられないか。

齊藤町長 将来、状況が変わり耕作放棄地が出てくるような場合、農地の賃貸に助成を出している町村があることは認識しており、その時は何らかの方策は検討しなければならぬ。

中瀬議員 農地の流動化、農地取得に対して、助成策は今後、郡部の農地の中には条件不利地、いわゆる中山間直接支払制度でお世話になっている農地が結構ある。優良農地、条件の良い土地は売買が成立するが、条件の悪いところは買ってくれない、売れない、それが今後耕作放棄地になることが想定される。その様な農地を頑張って買ってくれる、そのことにより集積が計られる場合、助成策は考えられないか。

齊藤町長 将来、状況が変わり耕作放棄地が出てくるような場合、農地の賃貸に助成を出している町村があることは認識しており、その時は何らかの方策は検討しなければならぬ。

中瀬議員 農地の流動化、農地取得に対して、助成策は今後、郡部の農地の中には条件不利地、いわゆる中山間直接支払制度でお世話になっている農地が結構ある。優良農地、条件の良い土地は売買が成立するが、条件の悪いところは買ってくれない、売れない、それが今後耕作放棄地になることが想定される。その様な農地を頑張って買ってくれる、そのことにより集積が計られる場合、助成策は考えられないか。

齊藤町長 将来、状況が変わり耕作放棄地が出てくるような場合、農地の賃貸に助成を出している町村があることは認識しており、その時は何らかの方策は検討しなければならぬ。

中瀬議員 農地の流動化、農地取得に対して、助成策は今後、郡部の農地の中には条件不利地、いわゆる中山間直接支払制度でお世話になっている農地が結構ある。優良農地、条件の良い土地は売買が成立するが、条件の悪いところは買ってくれない、売れない、それが今後耕作放棄地になることが想定される。その様な農地を頑張って買ってくれる、そのことにより集積が計られる場合、助成策は考えられないか。

齊藤町長 将来、状況が変わり耕作放棄地が出てくるような場合、農地の賃貸に助成を出している町村があることは認識しており、その時は何らかの方策は検討しなければならぬ。

ひとくちメモ

農業振興計画とは…本町の風土や地域特性を十分に生かし力強く持続性の高い農業の確立を目指し、現在、上富良野町は第8次農業振興計画が、令和5年まで進行中である。

農業

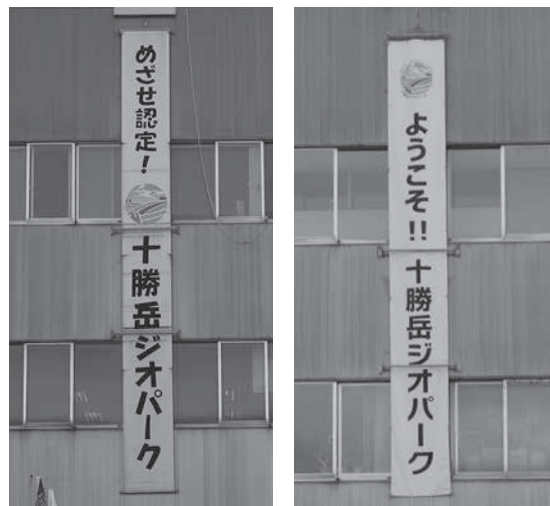
水田活用直接支払制度変更の影響は

町長－町再生協議会を中心に検討する

高松議員 H27統計では水稲作付720ha、転作1千121haとなり転作率は60%、奨励金は3億8千万円となっている。この地域の飼料米はホクレンセンターに委託され、60kg1千200円位で昨年度出荷契約には今年も6千円流通経費が置かれている。国も新対応策として高収益化転換に

高松議員 50年間転作を確実に進め、住み分けに多品目作付の実績を基に栽培技術の集積をしてきた。変更に関わる戸数は。
斉藤町長 令和3年度産の交付対象は189経営体の予定。変更になる対象地かどうかは今後農業者と町再生協議会を中心に検討していく。

つぶやき…
いまやお米は物価の優等生、昨年より4%下がっています。しかし需要は年間10万t下がっています。もっとお米を食べて。



認定前の垂幕（左）と認定後の垂幕（右）

248億円、水田リノベーション452億円を予算化している。人は漠然とした不安な状況より、確実にぶつかり解決できる。その力を持ち得た方が安心できる。少しでも早く各経営者に現状を小さなことでも知らせる必要がある。町長にはこの町でや

れることは全部やるという気概で取り組むべきと考えるが。
斉藤町長 直接支払いの影響額は4億円で生産額では10億円となる。町単独だけでなく、農業関連団体や農家の方、国や道とともに総力で当たっていく。



高松 克年 議員

高松議員 ジオパークの一層の周知のために記念看板等も必要とを感じるが、町長の考えは。
斉藤町長 新しいジオグッズの販売やポスター・懸垂幕のリニュー

高松議員 認定後の具体的な取り組みは。
斉藤町長 各事業において、ジオ専門員をはじめ、ガイド、サポーター等と地域の住民自ら参加、活動が重要と考える。
高松議員 ジオパーク推進協議会の活動に変化は。

高松議員 教育的プログラムは、児童から年代に応じ進められているか。
斉藤町長 小学生や高校生、地球科学専攻の大学生に出前講座等を実施。小学生の郷土学習で地域の成り立ち、開拓と泥流災害、復興の学びは大きな評価を受けた。高校生の地域探求活動プログラムも確立されている。令和4年度は中学生の理科授業で連携を進める予定。

高松議員 認定時に達成できていない事項は。
斉藤町長 拠点施設の充実、ジオ可視化の強化、女性の事務局参画が必要。再認定へ向け取り組む。
高松議員 教育的プログラムは、児童から年代に応じ進められているか。

ひとくちメモ
水田リノベーションとは…産地と実需者の連携の下、新市場開拓米等の低コスト生産の農業者支援。

生きがい
対策

生きがい対策事業の必要性は

町長—大変重要であると認識している

荒生議員 高齢者の生きがい対策事業の必要性についての認識は。

斉藤町長 第8期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の基本目標に、「健康で生きがいのある暮らしの推進」において、高齢者になってもいつまでも健やかな生活を過ごしていただけるよう、生きがいをもって地域活動や就労的活動に参加していただくことで、介護予防による健康寿命を延伸していくことを定めており、高齢者の介護予防と健康づくりを総合的に推進するとともに、生きがいづくりと社会参加の充実、大変重要であると認識している。

荒生議員 老人クラブと

つぶやき…

上富良野町の65歳以上の高齢化率は、本年1月現在で33%を占めており、2045年には48.8%となることが予測されている。



荒生 博一 議員



今年1月に行われた南極体験モニタリング

高齢者事業団の現状と今後の課題は。また、会員等の現状は。

斉藤町長 老人クラブの会員数は、令和3年5月現在で19団体1千88名、高齢者事業団の会員数は令和3年12月現在で38名である。2団体における

活動状況は、新型コロナウイルス感染症による事業の中止や一部自粛など慎重に活動していると伺っている。以前のような活発な活動に戻るためには先ずは感染症の予防と治療方法の確立が重要であると認識している。

体験型返礼品の商品開発への取り組みは

荒生議員 近年ユニークな返礼品として、墓地清掃サービスや故郷のご両親への家事代行サービスなどが話題となっている。当町においては、ご両親宅への冬の除雪サービスなど一定程度ニーズがあると考えが見解は。

斉藤町長 町内の事業所にお伺いを立てた経緯があり、若干の商品はあるが、申し込みがないのが現状である。特産品以外にもこのようなサービスの提供は大変有効であると考えており、引き続き機会を見ながら、担当者や運営を委託している会社などから町内のサービス提供可能な事業者について伺いたい。

サービスコンテンツの開発を働きかけたい。

荒生議員 今般、新聞記事にも取り上げられた、十勝岳地区凌雲閣周辺で行った「南極体験」などの体験型サービスも魅力あるサービスと考えるが、協力事業者の皆様へ体験型の返礼品の商品開発に積極的に取組んでいただけるよう提案する考えは。

斉藤町長 サービスコンテンツの1つとして、現在、地域活性化起業人やジオガイドなどがこれらのツアーを開発中であり、火口ヨガや滝ツアーなど一部は商品化されていると認識している。これらについても商品として提供いただけるようサポートしたい。

ひとくちメモ

上富良野町の令和3年のふるさと納税の寄付額は、多くの寄付者の皆様のおかげで3億4千809万円となり、富良野沿線自治体の中では3年連続首位の座をキープしている。

乗合
タクシー

予約型乗合タクシーの運行見直しを

町長－持続可能になるよう努力する

中澤議員 急激に進む人口減少と高齢化は、自治体が主体となり地域の移動手段を確保する必要性が増してくると考えるが、



予約型乗合タクシーを利用する皆さん

中澤議員 高齢者、障害者、子育て世代など、利用する方々が増えるべきと考えるが、

中澤議員 今後とも利用者の意向把握を行うと共に、利用していない人たちの意見も聞き、持続可能なものとなるよう努力する。

また、2025年問題により、さらに高齢化率が上がる、対応する輸送資源を町単独で確保し続けることは、昨今の鉄道、バス路線などの見直しを見ていると、かなり厳しいと感じている。

中澤議員 町内で完結する交通システムの見直しは、作成予定の地域公共交通計画と連携を図る必要があると考えている。

中澤議員 予約型乗合タクシーの運行開始から10年を経過したが、見直しや改善を行う考えは。

中澤議員 アンケートは制度を変える考えはない。

中澤議員 現在、利用料金は同一区域内200円、区域外は400円であるが一律にすべきと考える。

中澤議員 業者との関係があるので、今後とも引き続き調査・研究を図っていきたい。

中澤議員 超高齢社会を見据えるとき、交通弱者のため持続可能な移動手段が必要と考えるが。

中澤議員 利用者のアンケートの結果、料金体系等を含め満足していたっており、大きく今の制度を変える考えはない。

中澤議員 利用者へのアンケートで、逆利用していない人に、利用していない理由などを聞くのが本来だと思うが。

中澤議員 貴重な意見として調査・研究は必要かと考える。

中澤議員 本町では利用申し込みは1週間前から1時間前となっているが、中富良野町ではAIを活用し即時に配車が可能となっている。AIを活用するような考えはないか。

つぶやき…
誰も車が運転できなくなる時が必ずやってくる。自由に買い物や、病院に行く“足”があったらいいな。



中澤 良隆 議員

予約型乗合タクシーとは…利用登録した高齢者と障害者を対象に、安価な料金（200円または400円）で目的地へ送迎する事業。利用するときは予約が必要。

農業

水田活用交付金見直しの影響は

町長－輪作体系や耕作放棄地に懸念

つぶやき…

子ども達の命と健康を守るために、町立病院に小児科の設置は切実な願いです。



米沢 義英 議員

米沢議員

米の過剰に対応するために、米から飼料米・麦・大豆などの作物に転換に対して、面積に応じて補助金が交付され、農業経営を維持していくために欠かすことのできない必要な収入となっている。

水田交付金の交付実績と町に及ぼす影響は、大規模農家ほど影響が出ると考えるが、基幹産業の農業を守るためにも、制度見直しの撤回を国に求めるべきでは。

斉藤町長 水田活用直接支払交付金の実績と変更に伴う影響について、上富良野町の過去5年間の水田転作率は、約60%で年間約4億円前後の交付金が各農業者に支払われ、

農業者は広大な面積を作付けしているため、収入の減額は当然であるが、それに伴う輪作体系の変更による労働力不足、生産性の低い農地が耕作放棄地になる可能性も懸念される。

交付金の見直しによる影響については、現段階でどの程度となるかわからないが、関係機関における協議を踏まえ、町の再生協議会の取組を組織が一体となり支援を行い、国にも対策を求めたい。

子どもが急に熱を出した時など、通院時間や待ち時間を考えれば、身近な町立病院に小児科の診療科目設置を望む声があるが、対応について伺う。

斉藤町長

小児科の設置については、小さなお子さんを抱えている家族や

子どもが急に熱を出した時など、通院時間や待ち時間を考えれば、身近な町立病院に小児科の診療科目設置を望む声があるが、対応について伺う。



小児科の診療科目設置が望まれる町立病院



春の農作業に向け準備を始めている農家

町立病院に

小児科の設置を

米沢議員

子どもが体調を崩したときに、身近なところで診てもらいたいと思うのは普通のこと。

町内には小児科がないために、富良野市などに行かなければならない。最近まで、民間の小児科医があつたが、諸事情で閉院になり、小児科があるのは富良野協会病院だけになった。

子どもが急に熱を出した時など、通院時間や待ち時間を考えれば、身近な町立病院に小児科の診療科目設置を望む声があるが、対応について伺う。

家庭にとって切実な願いだと認識している。しかしながら、小児科医師は、労働過重などから敬遠され、なり手が少なく、全国的に医師不足が深刻化している状況は変わっていない。このような状況において、医師の確保は極めて困難であり、常勤医あるいは非常勤医も含めて、小児科を開設することは難しいものと考えており、現段階では小児科設置の考えは持ち合わせていない。

ひとくちメモ

水田活用交付金とは…水田に米以外の作物を作付け（転作）した場合、10アール当り、麦・大豆・飼料作物・ソバなど、作物や面積に応じて農家に支払われる助成金。



2月14日	全員協議会、第2回臨時会、総務産建常任委員会
16日	厚生文教常任委員会
21日	厚生文教常任委員会
22日	総務産建常任委員会
24日	議会運営委員会
25日	全員協議会、議員定数・議員報酬調査特別委員会、議会広報特別委員会
3月2日	第1回定例会（1日目）、厚生文教常任委員会
3日	第1回定例会（2日目）、議会運営委員会、厚生文教常任委員会
8日	第1回定例会（3日目）、議会運営委員会
9日	第1回定例会（4日目）、厚生文教常任委員会
10日	予算特別委員会（1日目）
11日	予算特別委員会（2日目）
14日	予算特別委員会（3日目）、全員協議会
15日	予算特別委員会（4日目）、全員協議会、議会運営委員会
16日	第1回定例会（5日目）、全員協議会、議会広報特別委員会
22日	全員協議会、議員定数・議員報酬調査特別委員会、総務産建常任委員会
24日	議会運営委員会
4月5日	議会運営委員会
8日	議会広報特別委員会
12日	議員定数・議員報酬調査特別委員会、厚生文教常任委員会
15日	議会広報特別委員会、総務産建常任委員会、議会運営委員会
22日	

議会を傍聴してみませんか？

次の定例会の開会予定は…

6月22日（水）
23日（木）です

※この日程は変更になる場合がありますので、ご確認のうえ、役場3階の議場までお越しください。

傍聴にあたっては、新型コロナウイルス感染症の予防にご配慮願います。

◆全国町村議会議長会より表彰。

金子益三議員が町議会議員として15年以上、地方自治の振興・発展に功労され、全国町村議会議長会会長より2月8日に表彰されました。

議会広報特別委員会

委員長	小林 啓太
副委員長	元井 晴奈
委員	高松 克年
	中瀬 実
	佐藤 大輔
	小田島 久尚

編集後記

■3回目のワクチン接種と同時にオミクロン株の派生型BA.2へのこれまで以上の速さで置き換えが進み、感染の第7波が来るのではと云われています。日々の感染予防をしましょう。

■2月24日、ロシアがウクライナに侵攻し、連日、悲惨な状況が報道されて2カ月にならんとし被害は拡大しています。ウクライナは世界的な穀倉地帯、今年の収穫は世界の食糧供給に大きな影響があり、穀物相場は急騰している。1日も早く停戦合意され、この広報誌が皆さんのところに届くまでには停戦が決定されていることを祈るばかりです。

■息苦しいニュースが続く現実の世の中ですが、私たちには過去から学ぶ知恵があります。

■暖かな春を待ちましょう。

（高松 記）